



國貞
貞魚
他

下編四十

へ13
1178
28



白
纏
物
結

十四編上

柳
繁
本

へ13
1178
27

板





白
纏
物
結

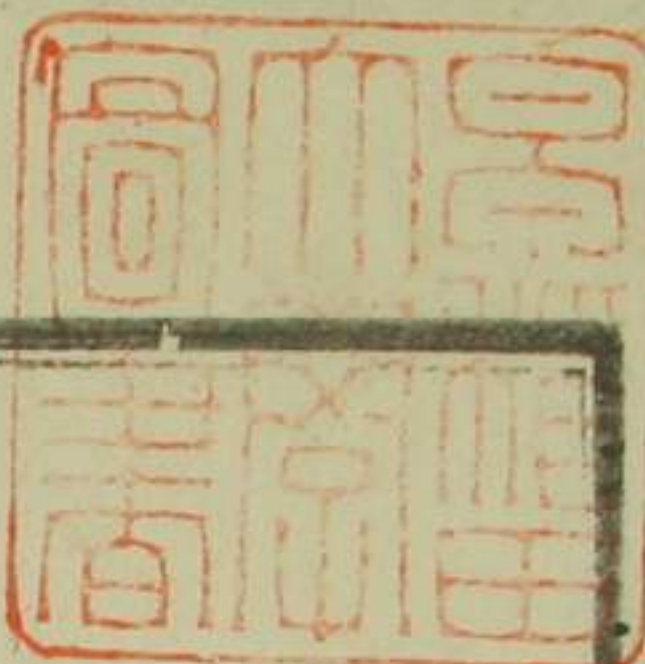
十四編上

55
へ 13
1178
27

柳
製
本

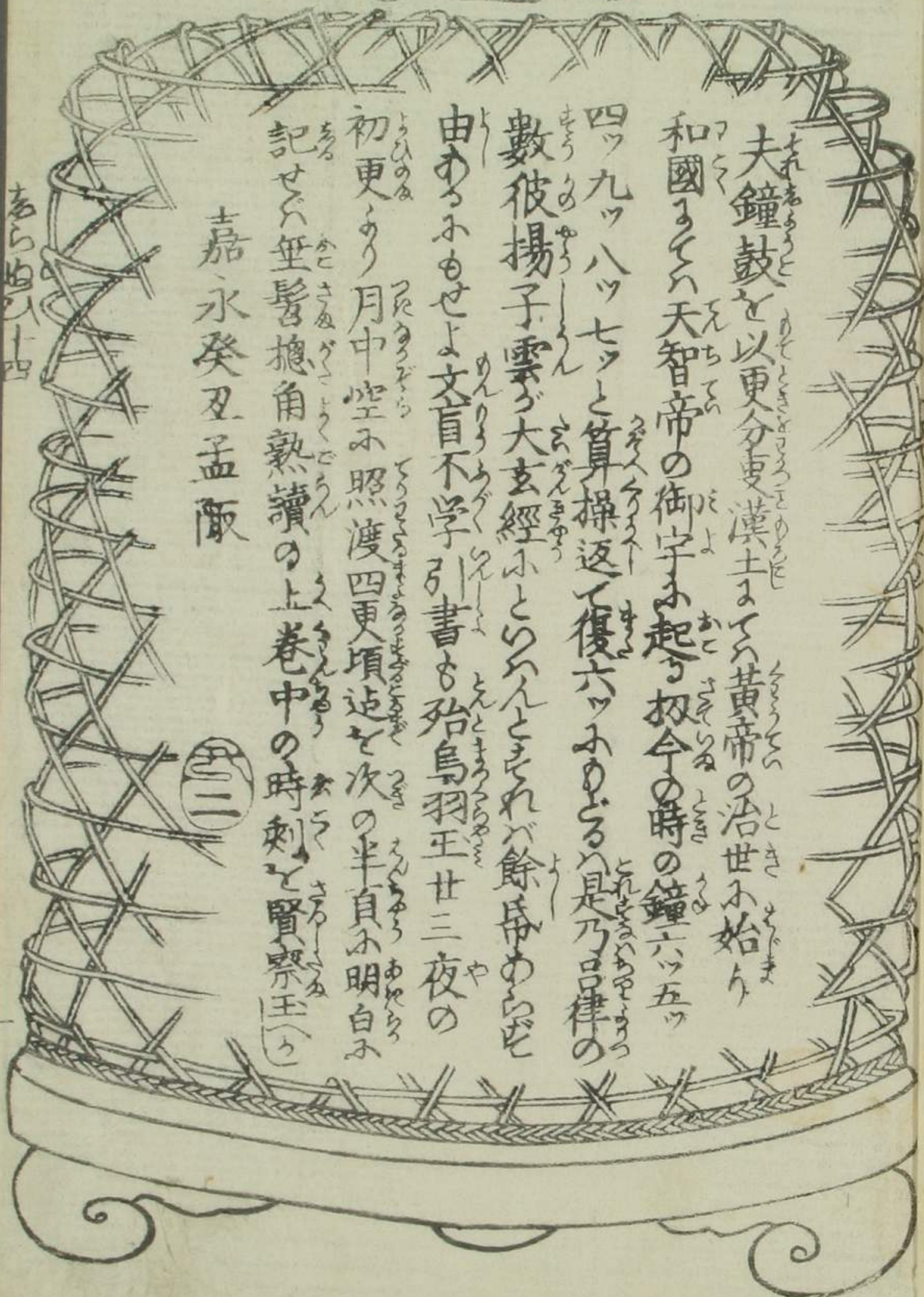
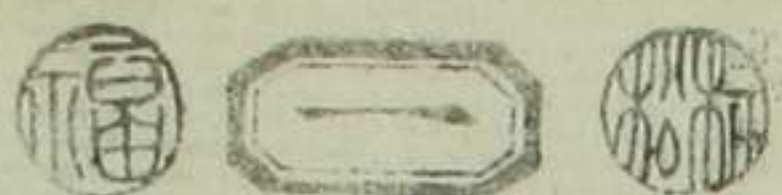
板

へ13
1178
27



白縫譚第十四篇上卷
種員作 柳下亭

一壽齋國貞画
版元杏林堂



夫鐘鼓を以更分更漢土より黄帝の治世始り
和國より天智帝の御宇起り扱今の時の鐘六ツ五ツ
四ツ九ツハツ七ツと算繰返して復六ツのなるは是乃呂律の
數彼揚子雲が大玄經小といふとそれ餘帛の
由のふもせよ文盲不学引書も殆鳥羽王廿三夜の
初更より月中空に照渡四更頃迄を次の半頁に明白に
記せる並髻摠角熟讀の上巻中の時刻を賢察玉へ
嘉永癸丑孟陬

嘉永癸丑孟陬



















種員作國貞画

志々々如山禪

五拾四編，柳 具種彦作
六十編，一惠齋芳幾画

兩面織花田物語

初編ヨリ同
五編迄同

重作

假名讀八大傳

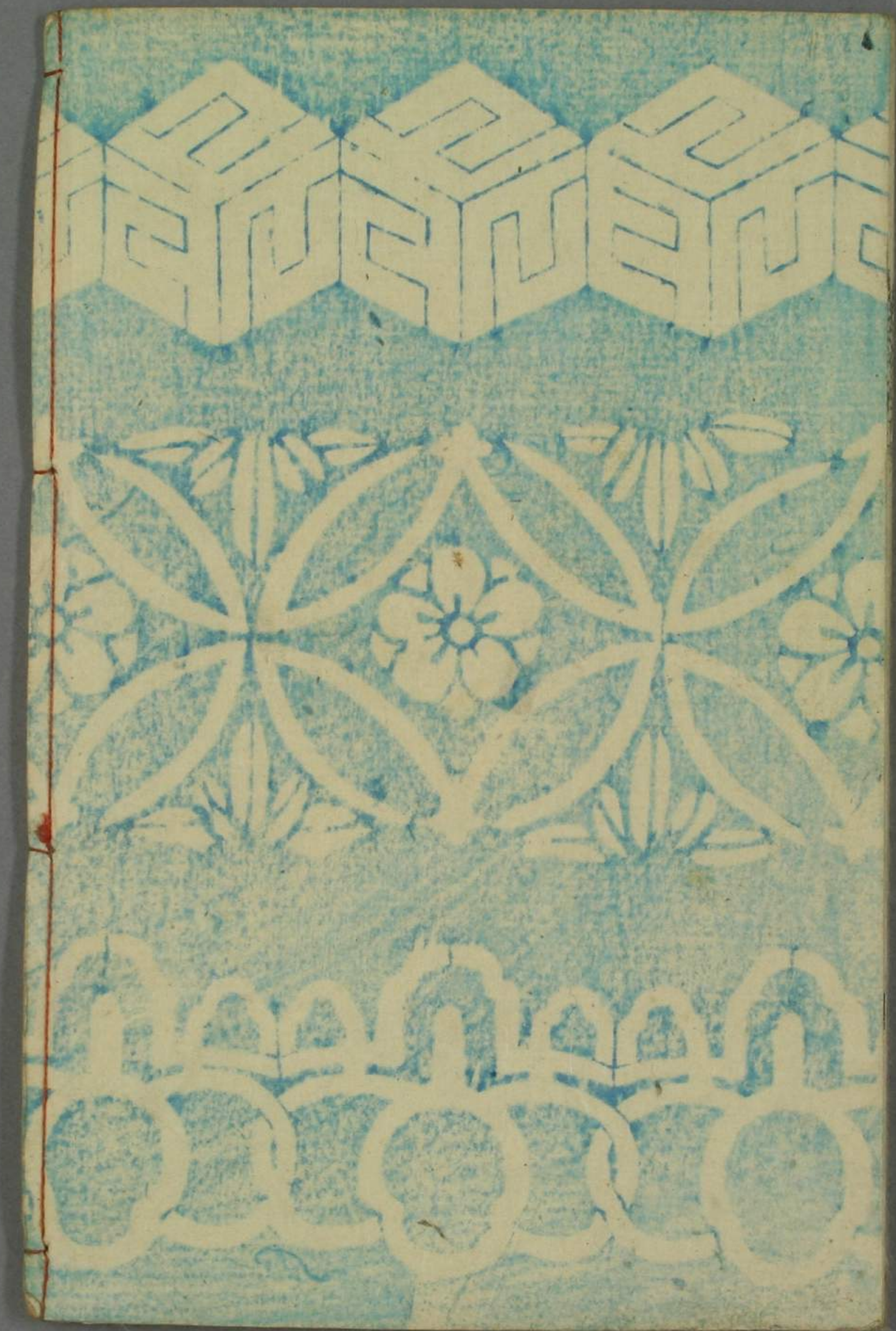
三十一編，假名垣魯文録
三十五編，朝霞樓芳幾画

古今能優 似顏大全

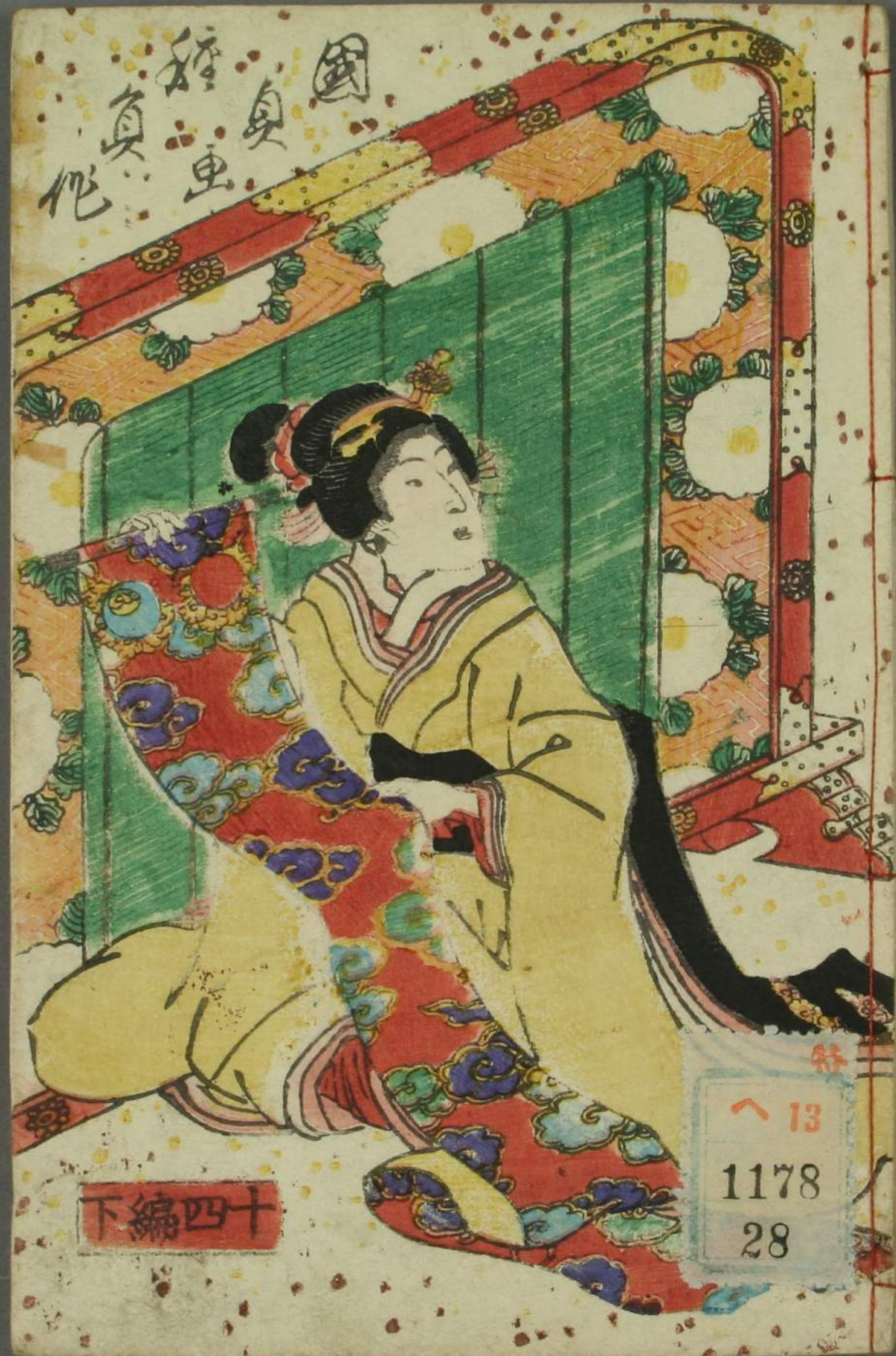
故豊國公羽筆
大錦 白三番繪

太平記英勇傳

中 錦山々亭有人記
百番續 惠齋芳幾圖



國 貞 虫 他



下編四十

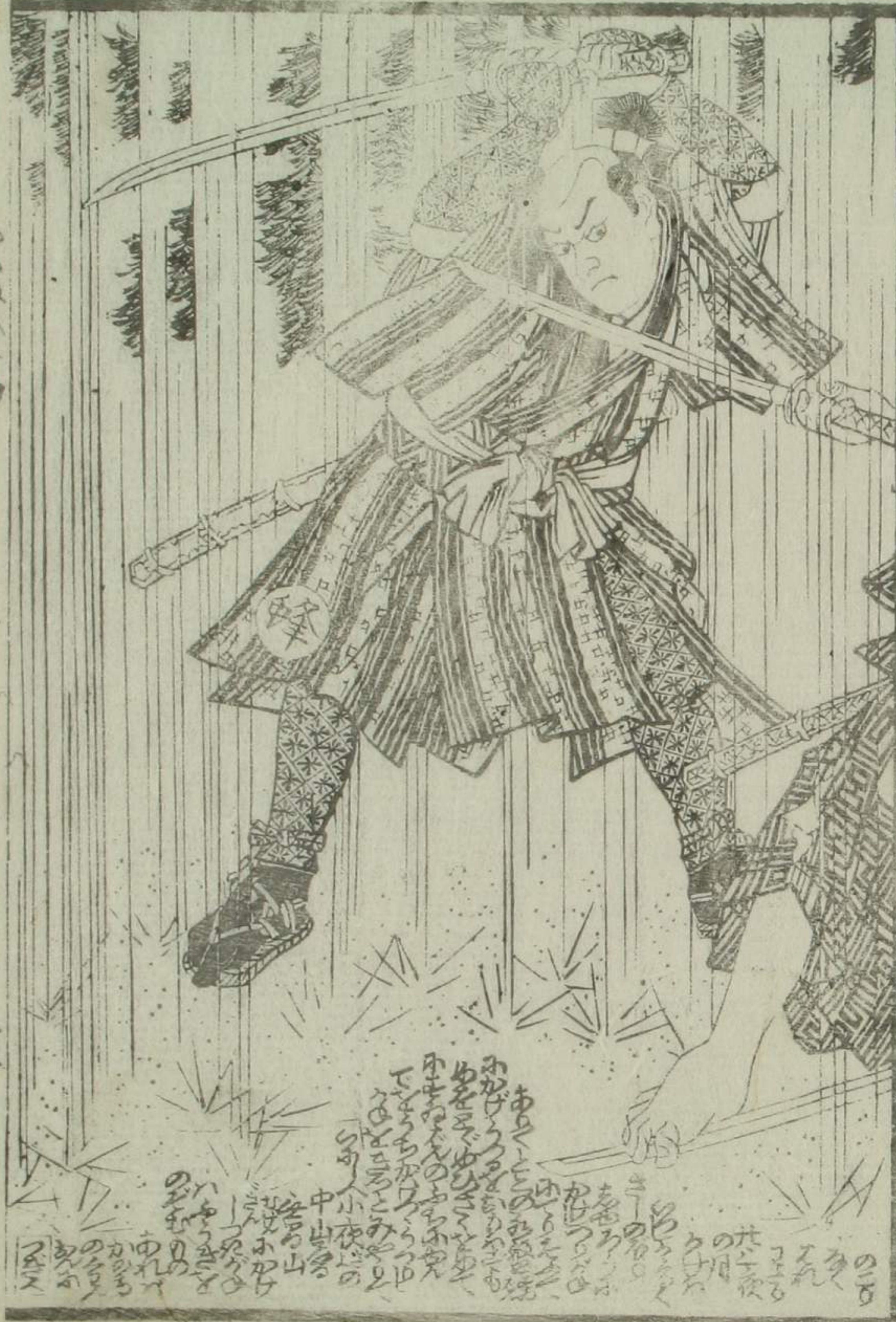
13
1178
28



1178
28
[Red square seal]

ねむろ
 ねむろのちり
 ちり
 下のちり
 ねむろ
 ねむろ







元仁元年申申

元仁元年申申

歳次集



元仁元年申申

元仁元年申申

元仁元年申申

元仁元年申申



五穀成就
萬民快樂

Vertical columns of text on the left side of the illustration, likely a poem or commentary related to the scene.

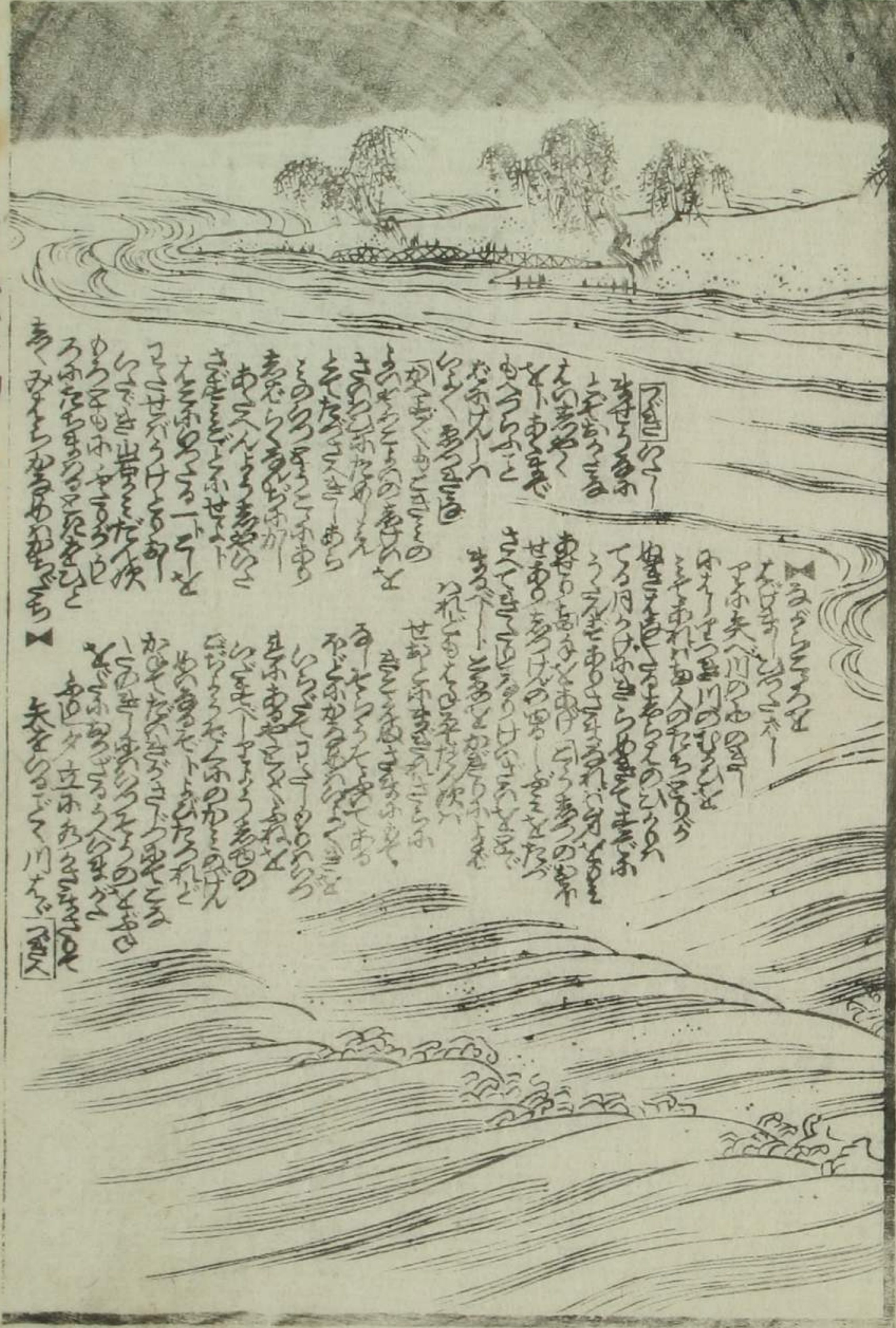


泰平
土安穩

Vertical columns of text on the left side of the illustration, likely a poem or commentary related to the scene.

Vertical columns of text on the right side of the illustration, likely a poem or commentary related to the scene.









種員作國貞画

浄書 金川

此の如きもので
あつたはやくと
さうさう
この如き
あつたはやくと
さうさう

この如きもので
あつたはやくと
さうさう
この如き
あつたはやくと
さうさう

朝霞樓芳幾画

浪輝黄金鯁

三編讀切

瀬川 如泉
山々亭 有幾
惠齋 芳魚
梅素 玄來
松湖 交文
假名垣 其水
可竹 其水

名譽の孝女の
村三於市

名譽の孝女の
村三於市

一對男の縁ふ因て戯作劇場の二様な竹林あふぬ七軒人が一回五葉の持きりの
合作全備の三編冊

同編如泉作三編 曾文作同 芳幾作同 有人作同 交來作

三編 曾文作同 如泉同 曾文同 其水如新の持場
定め二五の筆力をほくし 寫當藏板のあふぬ以同様御高評の希ふ

此の草紙四巻

江戸深川佐賀町
廣園齋幸助梓

